

### 令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯山のさつまいもによる元気な地域づくり事業 (第2弾)
事業主体 (連絡先)	一般社団法人飯山そば振興研究会 飯山市大字瑞穂豊 601-1
事業区分	農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	4,680,000 円 (うち支援金: 3,510,000 円)

#### 事業内容

生産振興策 (通年)

(1) ハード事業 (機器の購入)

- ブルーモア 1台
- いも収穫機 1台

(2) ソフト事業

- 労力の計画配置 効率アップ
- 新商品開発
- 宣伝活動の積極化
- 営業活動の早期化



【目標・ねらい】

- ① 焼芋サイズの収穫量アップ
- ② 規格外品の開発
- ③ さつまいもの長期保管対策
- ④ 諸作業の労力確保

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

つる切り作業圃場	R4: 手作業	R5: 機械作業
・作付け面積	R4: 20a	R5: 110a
・収穫量	R4: 4 t	R5: 14.2 t
・販売 生芋	R4: 1 t	R5: 4.5 t
・加工用		R5: 6.7 t
・商品開発	R4: 0.2 t	R5: 3.0 t

※自己評価 【 C 】

【理由】  
 販売先への売り込みが遅れた。  
 適格品の割合を高めたい  
 商品開発が進まなかった  
 収穫後の機械諸作業での労力確保  
 倉庫内の保管温度、作業場所の手狭

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・さつまいもの適期堀上げ 焼きいもサイズの収穫率を高める。栽培上の課題の整理が必要
- ・収穫後の機械作業等での労力確保
- ・倉庫内の保管温度と長期保管、作業場所の手狭の解消に取り組む。
- ・販売先の開拓 他の栽培農家との交流・学びを深める。
- ・新メニューの開発 下高井農林高校とのコラボを継続。
- ・商品の宣伝活動積極的に 自社インスタグラム、フェイスブック、自社そば屋、銀座 NAGANO 等

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある